

第10回エルトゥールル号事件追悼記念式典(報告)

【日時】2019年4月6日(土)14:30 ~16:00

【場所】ネザハット・ギョクイト植物園(イスタンブール市)

【主催】アリ・ニハット・ギョクイト財団(ANG)

- 4月6日、アリ・ニハット・ギョクイト財団が運営するネザハット・ギョクイト植物園において、本年度で第10回目を迎える「エルトゥールル号事件追悼記念式典」が行われました。
- 美しく咲き誇った桜の下で開催された式典では、エルトゥールル号事件の犠牲者を追悼し、アリ・ニハット・ギョクイト会長及び西牧総領事が挨拶し、その後トルコ海軍管弦楽団の演奏などが行われました。
- 西牧総領事は挨拶の中で、「エルトゥールル号事件で殉職された全ての方々を敬意をこめて追悼したい。そしてこの植物園に殉職者の数だけ桜を植樹し、2009年以来、日本人の心ともいえる桜の開花時期に合わせてこの記念式典が開催されることは非常に意味のあることである。」と述べました。



挨拶をするアリ・ニハット・ギョクイト会長



挨拶をする西牧総領事



取材を受ける西牧総領事



トルコ海軍管弦楽団の演奏



式典の参加者



国歌斉唱



ギョクイト会長と西牧総領事



コンサート